



株式会社 ヤマザワ

2024年2月期 中間決算説明会

代表取締役社長
古山 利昭

証券コード：9993

本資料で記述しております業績予想並びに将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、需要動向などの業況の変化、物価変動等、多分に不確実要素を含んでおります。そのため、実際の業績は、様々な要因の変化により業績予想と乖離することもありますので、ご承知おきいただきますようお願いいたします。

1. ヤマザワ・グループ		
(1) グループ概要	...	3
(2) ヤマザワグループ 店舗出店立地	...	4
2. 業績概況 2024年2月期 中間		
(1) 《連結》業績	...	6 ~ 7
(2) 《単体》業績	...	9 ~ 14
3. 下期の施策方針	...	16
4. 業績概況 2024年2月期 通期見通し		
(1) 《連結》通期見通し	...	18
(2) 《単体》通期見通し	...	20
5. 経営戦略方針		
(1) “チャレンジ100”	...	22 ~ 24
(2) 出店 他、設備投資概要	...	26 ~ 27
(3) 株主還元	...	29
(4) 中期経営計画進捗	...	31

1. ヤマザワ・グループ

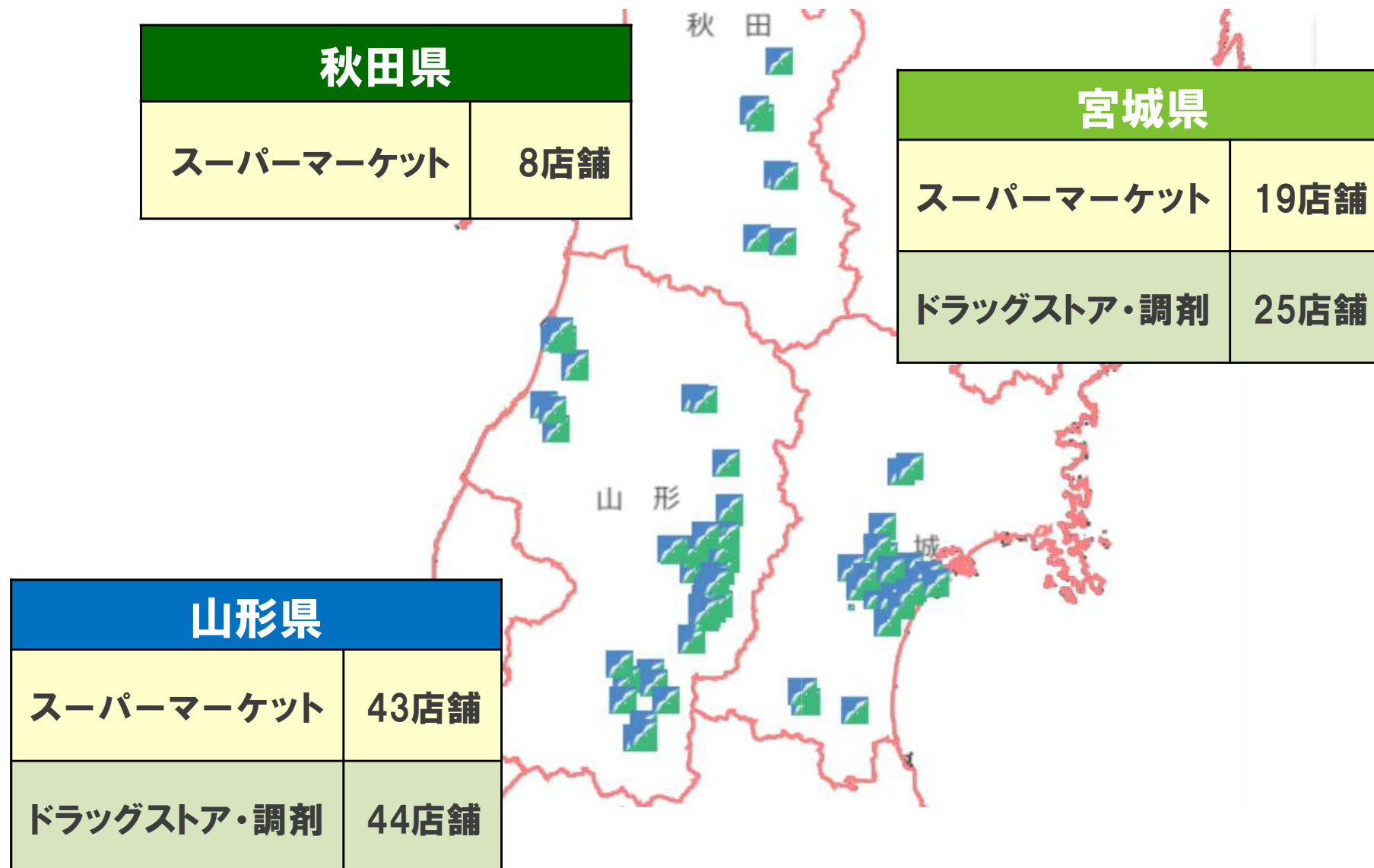
(1) グループ概要

(2) ヤマザワグループ 店舗出店立地

1.(1) ヤマザワグループ概要



1.(2) ヤマザワグループ 店舗出店立地



2. 業績概況 2024年2月期 中間

(1) 《連結》業績

(2) 《単体》業績

2.(1) 《連結》業績概況 2024年2月期 中間

前年同期		2024年2月期 中間	前年同期比 %	差
50,309	營業収益	50,650	100.7 %	+341
13,696	売上総利益	14,068	102.7 %	+372
13,012	販売管理費	13,536	104.0 %	+524
683	営業利益	532	77.9 %	△151
726	経常利益	570	78.5 %	△156
433	純利益	1,024	236.2 %	+591

(単位:百万円)

2.(1)《連結》業績概況 2024年2月期 中間

【連結財政状態】

前期末		2024年2月期 中間	構成比	前期末比 %	差
54,259	総資産	56,031	103.3 %	103.3 %	+1,772
28,636	純資産	29,532	52.7 %	103.1 %	+896

(単位:百万円)

1. 財政状況

- (1) ROE (自己資本当期利益率)
3.5% (+2.0%)
- (2) ROA (総資産経常利益率)
1.0% (△0.3%)
- (3) 自己資本比率
52.7% (△0.1%)

【連結キャッシュフローの状況】

	実績	前年同期比 %	差
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,075	137.0 %	+829
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,803	79.8 %	+455
財務活動によるキャッシュ・フロー	△177	36.8 %	+305

(単位:百万円)

2. キャッシュフロー関連

- (1) 現金及び現金同等物
期末残高
6,022百万 (+1,094)
- (2) 設備投資額
2,073百万 (△260)
- (3) 減価償却費
1,504百万 (+167)

2. 業績概況 2024年2月期 中間

(1) 《連結》業績

(2) 《単体》業績

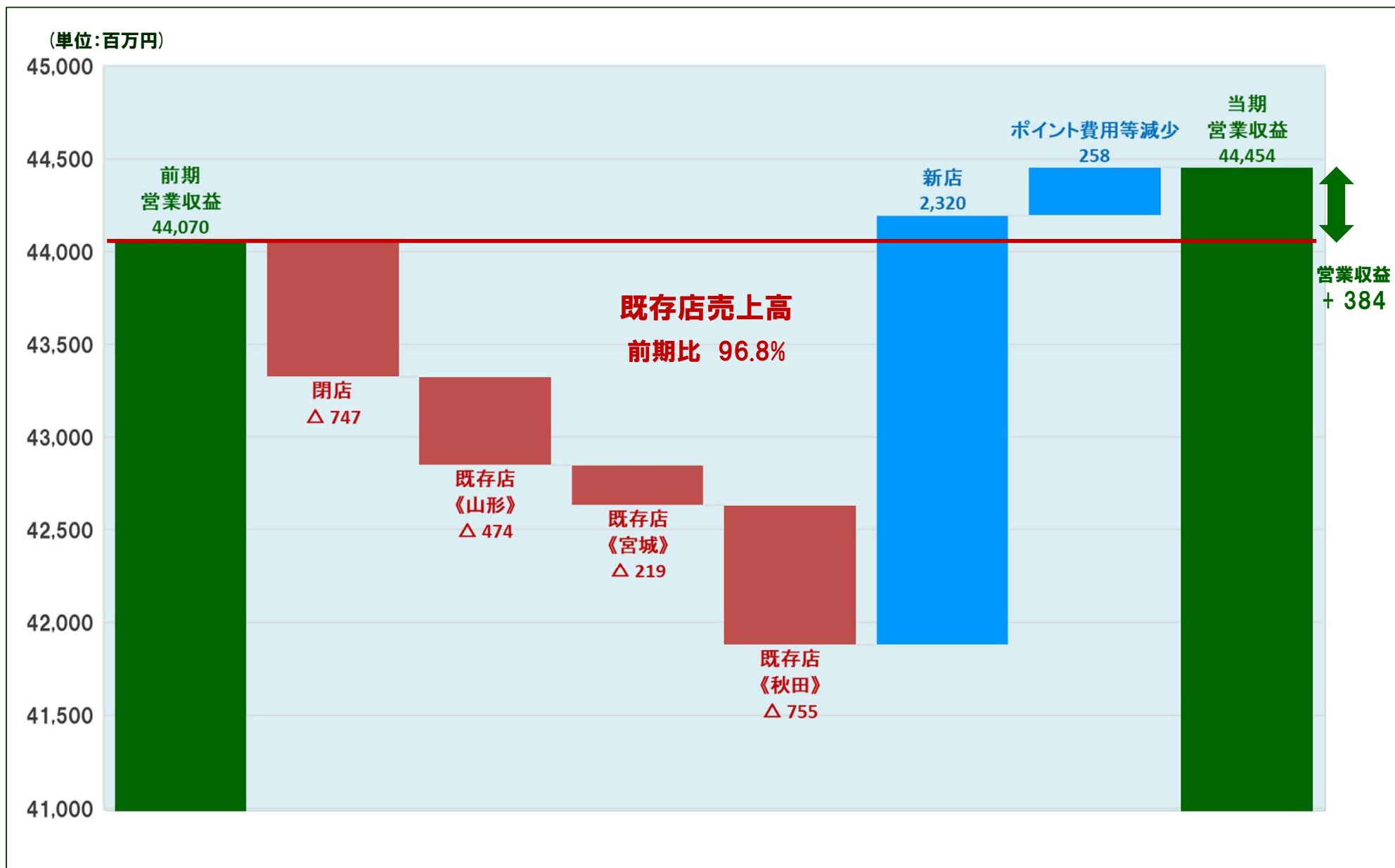
2.(2)《単体》業績概況 2024年2月期 中間

前年同期		2024年2月期 中間	前年同期比 %	差
44,070	営業収益	44,454	100.9 %	+384
11,879	売上総利益	12,192	102.6 %	+313
11,299	販売管理費	11,780	104.3 %	+481
579	営業利益	412	71.2 %	△167
602	経常利益	428	71.1 %	△174

(単位:百万円)

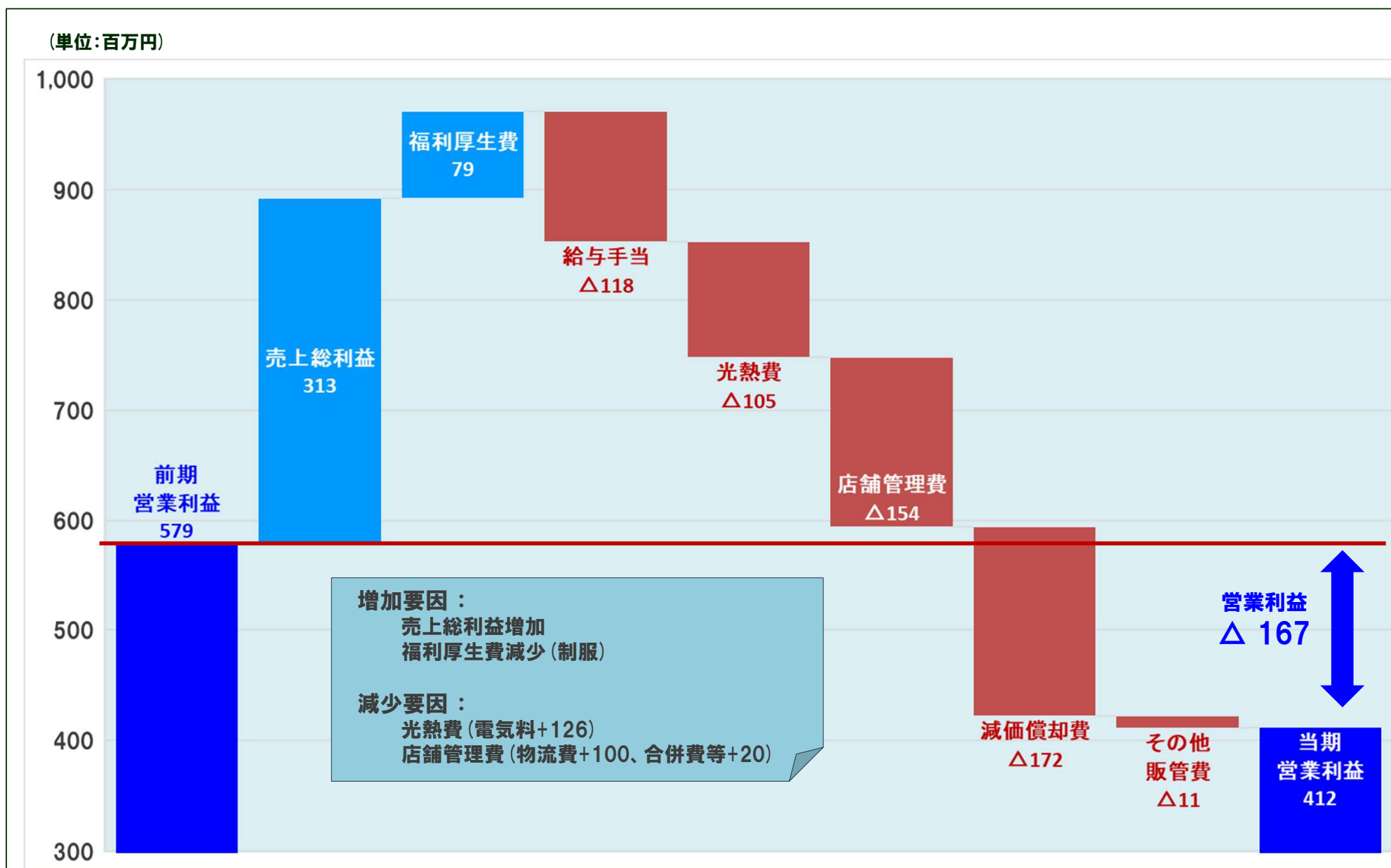
※前年数値はよねやを含んでおります。

2.(2) 《单体》営業収益 増減要因



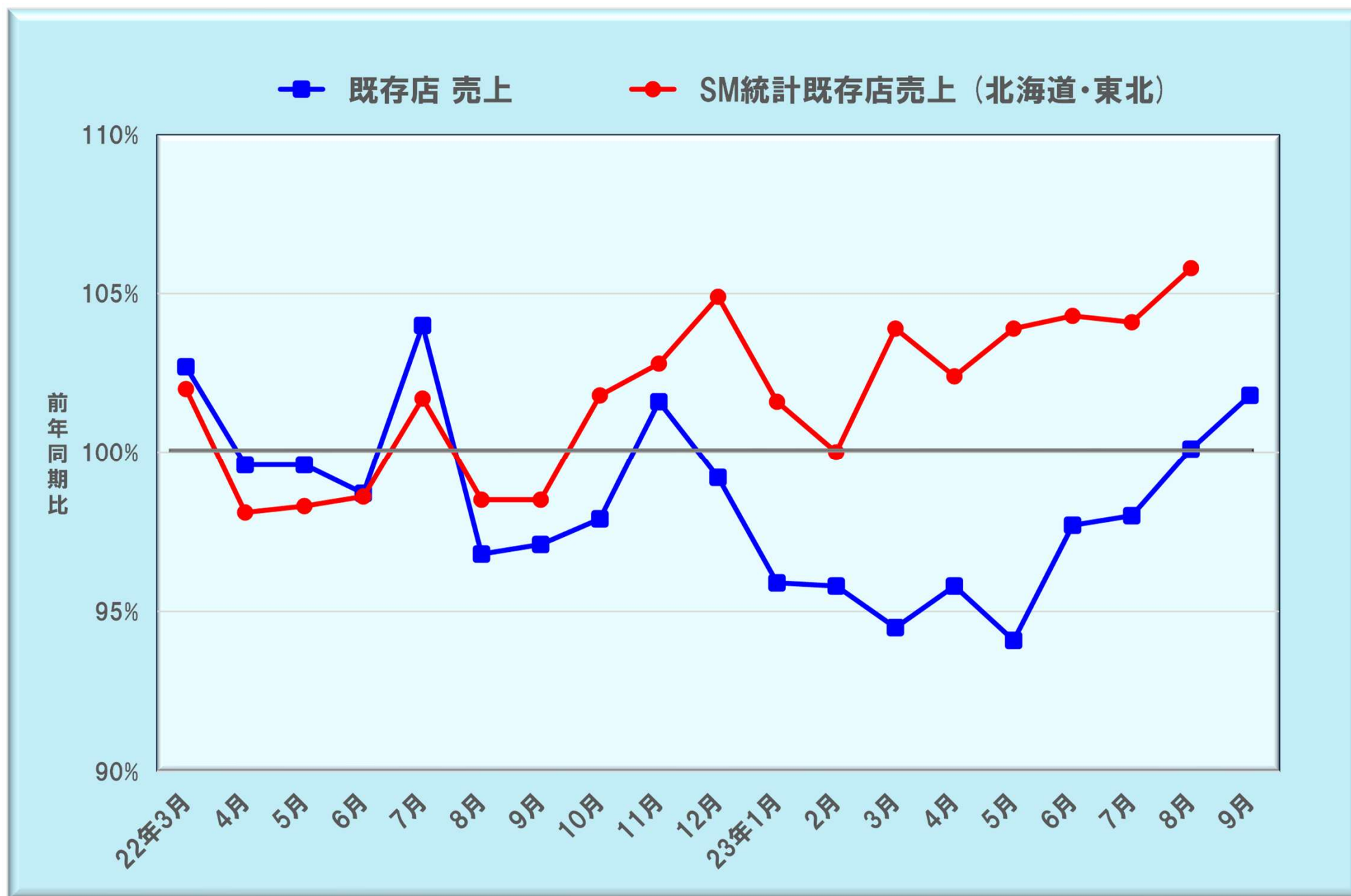
※当社管理会計データより

2.(2) 《单体》営業利益 増減要因



※当社管理会計データより

2.(2) 《单体》既存店売上高 月次推移



2.(2) 《単体》既存店 売上高 内訳（前年同期比）

前期	売上高	2024年2月期
100.2 %	中間	96.8 %
94.0 %	1Q	94.8 %
99.0 %	2Q	98.7 %

前期	客数	2024年2月期
97.7 %	中間	97.0 %
101.2 %	1Q	94.6 %
99.8 %	2Q	99.4 %

前期	客単価	2024年2月期
102.6 %	中間	99.9 %
102.3 %	1Q	100.3 %
103.1 %	2Q	99.5 %

前期	買上点数	2024年2月期	前期	一品単価	2024年2月期
98.2 %	中間	95.3 %	104.5 %	中間	104.7 %
97.9 %	1Q	95.3 %	104.4 %	1Q	105.2 %
98.5 %	2Q	95.4 %	104.6 %	2Q	104.2 %

【生鮮・グロサリー主要指標 実績】

売上高前年比	1Q	2Q	中間
全 部 門	94.8 %	98.7 %	96.8 %
生 鮮 食 品	95.1 %	97.7 %	96.4 %
グ ロ サ リ ー	94.9 %	100.3 %	97.6 %

荒利率前期差	1Q	2Q	中間
全 部 門	▲ 0.1 %	▲ 0.3 %	▲ 0.2 %
生 鮮 食 品	▲ 0.3 %	+ 0.0 %	▲ 0.1 %
グ ロ サ リ ー	+ 0.1 %	▲ 0.6 %	▲ 0.2 %

1. 即食・簡便商材

- ・惣菜部門 +2.8%
- ・焼魚 +23.7%
- ・冷凍食品 +1.3%

2. 単価上昇

- ・生鮮食品 +3.0%
- ・グロサリー +6.4%

3. 猛暑の影響

- ・飲料 +6.4%
- ・アイス +3.3%

※当社管理会計データより

3. 下期の施策方針

◆推進体制の定着による更なる営業強化

◆惣菜強化

日配・惣菜子会社によるデリカセンター工場新設

◆秋田ブロック強化

◆店舗活性化強化

◆生産性向上による収益貢献

4. 業績概況 2024年2月期 通期

(1) 《連結》 通期見通し

(2) 《単体》 通期見通し

4.(1)《連結》2024年2月期 通期業績見通し



【連結業績見通し】

第1四半期時 中間見通し	上 期		下 期	通 期
52,000	50,650 100.7 +341	営業収益 前期比 前期差	52,349 106.5 +3,201	103,000 103.6 + 3,542
400	532 77.9 △151	営業利益 前期比 前期差	117 433.2 +90	650 91.5 △60
450	570 78.5 △156	経常利益 前期比 前期差	130 64.0 △73	700 75.4 △229
80	1,024 236.2 +591	当期純利益 前期比 前期差	△625 - △397	400 194.4 +193

1.営業利益の増減要因

① 2023年2月期通期	710
② 売上総利益増加	1,580
③ 販売管理費増加	1,640
④ 2024年2月期通期 (①+②-③)	650

(単位:百万円, %)

(単位:百万円)

4. 業績概況 2024年2月期 通期

(1) 《連結》 通期見通し

(2) 《単体》 通期見通し

4.(2) 《単体》2024年2月期 通期業績見通し

【単体業績見通し】

上 期		下 期		通 期	
44,454	営業収益	46,546		91,000	
100.9	前期比	108.0		104.4	
+384	前期差	+3,462		+ 3,846	
412	営業利益	438		850	
71.1	前期比	-		166.1	
△168	前期差	+506		+ 338	
428	経常利益	432		860	
71.1	前期比	545.3		126.3	
△174	前期差	+ 353		+ 179	

(単位:百万円, %)

※前年数値はよねやを含んでおります。

※前期比:比較対象のいずれかがマイナス、または対比が1000を超える場合は“-”で表記しています。

5. 経営戦略方針

(1) “チャレンジ100”

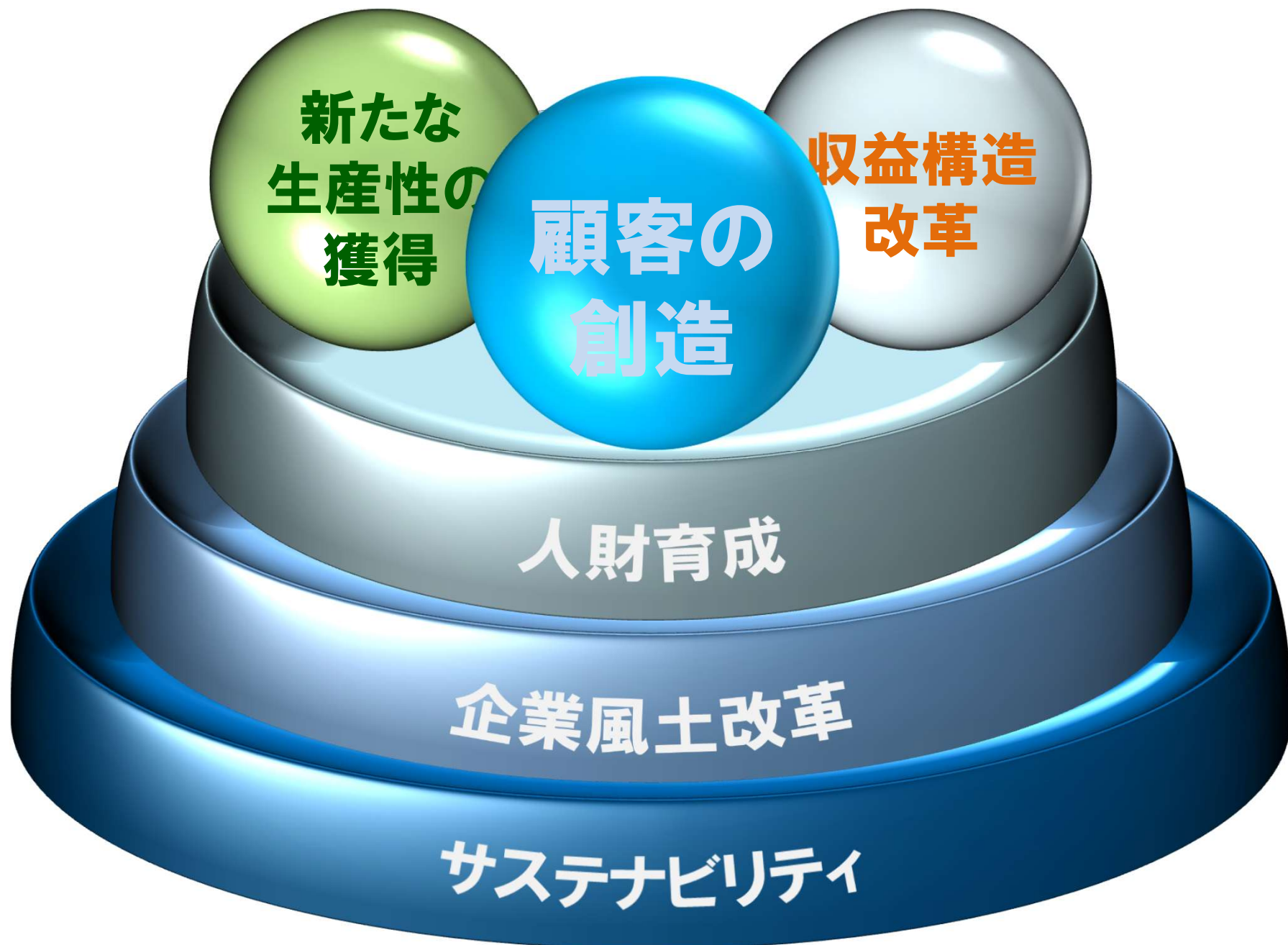
(2) 出店 他設備投資概要

(3) 株主還元

(4) 中期経営計画進捗

地域に愛される 健康元気な100年企業へ





5.(1) “チャレンジ100” 100年企業に向けて…



5. 経営戦略方針

(1) “チャレンジ100”

(2) 出店 他、設備投資概要

(3) 株主還元

(4) 中期経営計画進捗

5.(2) 出店 他、設備投資概要

【新店】

さくらんぼ東根店

2023年10月12日 開店



【改装】

宮町店

2023年下期予定

【改装】

宮町店

2023年下期予定

【改装】

上山店

2023年下期予定

【改装】

荒井店

2023年下期予定

【改装】

茂庭店

2023年9月15日開店



5.(2) 出店 他、設備投資概要

2023年2月期 実績

2024年2月期 (予定)

69店舗 SM
69店舗 ドラッグ

71店舗
70店舗



実績

SM	3 店舗	2,642
ドラッグ	2 店舗	
SM	4 店舗	1,067
ドラッグ	3 店舗	
デリカセンター		3,193
空調更新		
IT投資等		

新 店

改 装

合 計

6,902

計 画

SM	2 店舗	2,000	2,000
ドラッグ	1 店舗		
SM	2 店舗	400	300 SM 4店舗
デリカセンター		2,000	2,000
空調更新			
IT投資等			

見込

4,400

4,300

(単位:百万円)

5. 経営戦略方針

(1) “チャレンジ100”

(2) 出店 他設備投資概要

(3) 株主還元

(4) 中期経営計画進捗

5.(3) 株主還元

・ 2024年2月期 年間27円見込み

引き続き、安定配当の方針。前期同様の配当見込み

2021年 2月期	2022年 2月期 実 績	2023年 2 月 期		2024年 2月期 中間 (予想)
13.5	13.5	13.5	中間配当金	13.5
13.5	13.5	13.5	期末配当金	—
27.0	27.0	27.0	年間配当金	—
33.5	80.0	142.2	配当性向	14.2

5. 経営戦略方針

(1) “チャレンジ100”

(2) 出店 他設備投資概要

(3) 株主還元

(4) 中期経営計画進捗

5.(4) 第三次 中期経営計画 進捗

【2023年2月期～2025年2月期計数実績・予測】

2023年2月期			2024年2月期			2025年2月期
計画	実績		計画	見通し		計画
102,500	99,400	営業収益	105,000	103,000		115,000
1,100	900	経常利益	1,300	700		1,650
1.0	0.9	経常利益率	1.2	0.6		1.4

(単位:百万円, %)

1. 2023年2月期：物価・光熱費高止まりの影響が続き、計画を下回る
2. 設備投資 ・ ・ **既存店活性化に軸足を置く**
 - (1) 既存店の**活性化改装**及び老朽化**設備更新**に充当
 - (2) サンコーデリカセンター・基幹システム更新

ご清聴ありがとうございました

お問い合わせ

株式会社 ヤマザワ

財務・経営企画部

kanri@yamazawa.co.jp

APPENDIX

以下ご参考

《連結》

《単体》

(単位:百万円, %)

2023年2月期末				2024年2月期中間	
構成比				構成比	
12,996	24.0	流 動 資 産		14,309	25.5
5,352	9.9	現金預金		6,442	11.5
4,148	7.7	商品製品		4,355	7.8
41,262	76.1	固 定 資 産		41,722	74.5
35,767	65.9	有形固定資産		35,390	63.2
54,259	100.0	資 産 合 計		56,031	100.0
20,924	38.6	流 動 負 債		19,151	34.2
6,741	12.4	買掛金		8,105	14.5
4,697	8.7	固 定 負 債		7,347	13.1
25,622	47.2	負 債 合 計		26,498	47.3
28,636	52.8	純 資 産		29,532	52.7
9,390	17.3	有利子負債		9,435	16.8

2023年2月期末				2024年2月期中間	
構成比				構成比	
11,654	22.8	流 動 資 産		10,933	21.5
4,395	8.6	現金預金		5,480	10.8
2,350	4.6	商品製品		2,502	4.9
39,408	77.2	固 定 資 産		39,804	78.4
32,971	64.6	有形固定資産		32,387	63.8
51,063	100.0	資 産 合 計		50,738	100.0
21,082	41.2	流 動 負 債		17,388	34.2
5,469	10.7	買掛金		6,631	13.0
4,102	8.0	固 定 負 債		6,689	13.1
25,187	49.4	負 債 合 計		26,498	47.5
25,876	50.6	純 資 産		26,660	52.5
11,089	21.7	有利子負債		9,435	18.6

自己資本比率:52.7%(前年差 △0.1%)

自己資本比率:52.5%(前年差 +1.9%)

2024年2月期 中間 損益管理表



《連結》

《単体》

(単位:百万円, %)

2023年2月		中間期	2024年2月期		
実績	売 比		実績	売 比	前期比
50,309	100.0	営業収益	50,650	100.0	100.7
36,612	72.8	売上原価	36,581	72.2	99.9
13,696	27.2	売上総利益	14,068	27.8	102.7
13,012	25.9	販売費 一般管理費	13,536	26.7	104.0
683	1.4	営業利益	532	1.1	78.0
50	0.1	営業外収益	59	0.1	118.0
7	0.0	営業外費用	21	0.1	300.0
726	1.5	経常利益	570	1.1	78.5
433	0.9	当期純利益	1,024	2.0	236.4

2023年2月		中間期	2024年2月期		
実績	売 比		実績	売 比	前期比
44,070	100.0	営業収益	44,454	100.0	100.9
32,190	73.1	売上原価	32,261	72.6	100.2
11,878	27.0	売上総利益	12,192	27.4	102.7
11,299	25.6	販売費 一般管理費	11,780	26.5 0.9	104.3 71.0
579	1.3	営業利益	412	0.9	71.0
29	0.1	営業外収益	37	0.1	127.6
6	0.0	営業外費用	21	0.0	350.0
602	1.3	経常利益	428	0.9	71.1

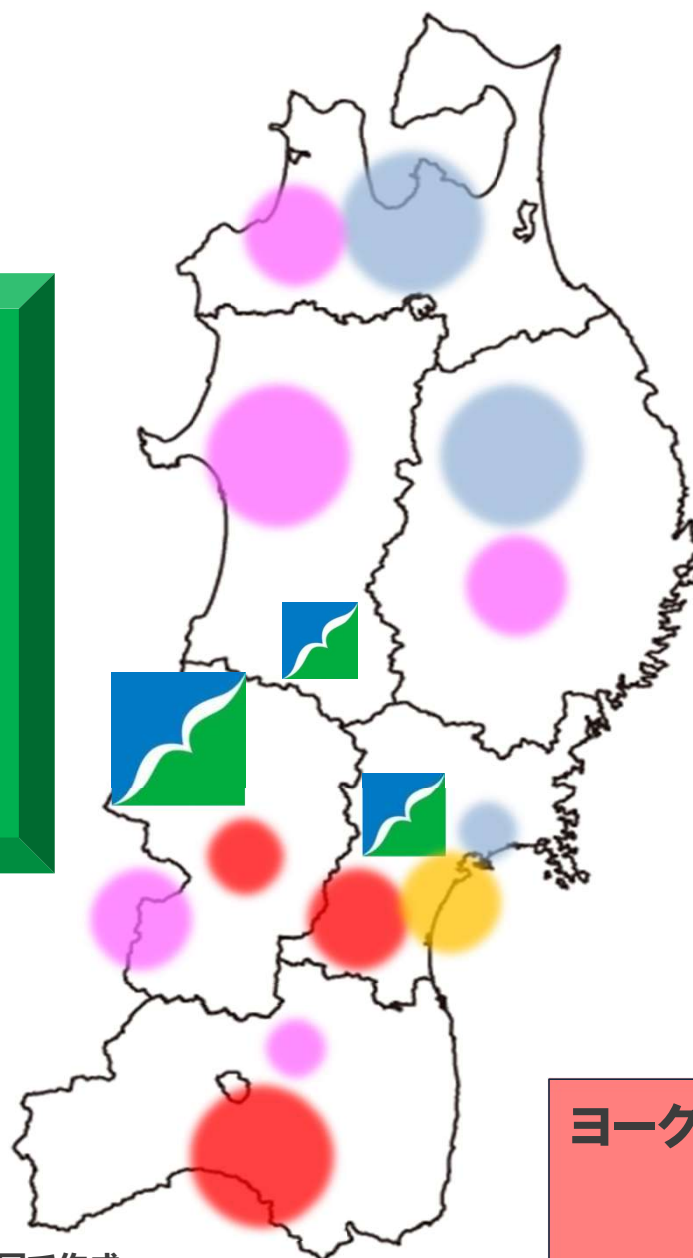
2024年2月期 中間 店舗数 70店舗 (前年同期比 山形県+2店舗 秋田県△1店舗 計+1店舗)

	2022年2月期 中間			2023年2月期 中間			2024年2月期 中間		
	出店	退店	総店舗数	出店	退店	店舗数	出店	退店	店舗数
山形県	1	0	42	0	1	41	3	1	43
宮城県	1	2	19	0	0	19	0	0	19
秋田県	—	—	—	0	1	9	1	2	8
山形県	売上高 前期比	29,572 98.7		29,266 98.9		30,386 103.8			
宮城県	売上高 前期比	12,393 89.4		12,330 99.5		12,112 98.2			
秋田県	売上高 前期比	4,803 —		4,430 92.2		3,654 82.4			
全 店	売上高 前期比	46,768 —		46,026 98.4		46,152 100.2			

※当社管理会計データより

(単位:百万円, %)

東北地区 主要スーパーマーケット社（各社店舗数）



アークスグループ

ユニバース 57

青森	37
岩手	19
秋田	1

ベルジョイス 58

岩手	50
青森	1
宮城	7

イトーチェーン 9

イオングループ 160

青森	30
岩手	15
秋田	46
宮城	28
山形	31
福島	10

みやぎ生協 48

宮城	48
----	----

ヨークベニマル 245

宮城	63
山形	22
福島	79

※2023年8月末時点で収集できる範囲で作成

ヤマザワ ブランドコンセプト

- ① 美味しさ
- ② 地元（産地）
- ③ 健康
- ④ 便利（環境）

価格訴求



お客様のお買い求め易さを追求

価値訴求

ヤマザワ ブランドコンセプト

- ① 美味しさ
- ② 地元（産地）
- ③ 健康
- ④ 便利（環境）





ヤマザワ ブランドコンセプト

- ① 美味しさ
- ② 地元(産地)
- ③ **健康**
- ④ 便利(環境)



業務改善

サンコー食品 「デリカセンター」 新工場竣工

- 【機能の拡充】
惣菜調理に加え、鮮魚部門の
PC機能拡充
- 【商品拡充】
従前の惣菜商品の進化・改善
和洋菓子・デザート類注力

AI自動発注システム

コスト削減委員会

業務改善提案制度

新基幹システム
更新準備

女性活躍推進



現場の女性の声を聞く会
～レディースプロジェクト～が発足しました！

1. 目的

私たちのお客様の大半は、**女性です**。私たちのプロジェクトでは、現場で活躍する**女性の声に耳を傾け**、消費者として、『お客様目線』『女性目線』で営業の改善点について検討し、積極的な提案をして参ります。



レディースプロジェクト 発足

環境対応



太陽光パネル設置 2店舗⇒9店舗へ

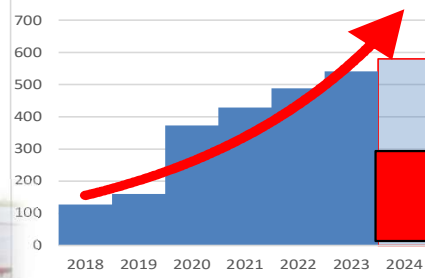
改善活動

◆ QC活動

2024年2月期上期

取組み完了件数

288件



◆ 売上高チャレンジ

- ・ まぐろの週間売上高向上
- ・ 焼魚の月間売上高向上
- ・ デリカ分類の売上高UP
- ・ 16時以降の売上高UP

◆ オペレーション

- ・ カリカリクロックムッシュの品質向上
- ・ レジ操作ミスの低減
- ・ カットフルーツ技術習得
- ・ RE値の向上

◆ 本部

- ・ 新グループウェアの利用率向上
- ・ 配送事務作業の効率化
- ・ 商品部起因の売価ミス撲滅